

Under the huge mug.

MUSAKO ART GATE

September 2 - 6.

Center
line
art
festival
Tokyo
2026



Center line art festival Tokyo 2026 のメインプログラム「MUSAKO ART GATE」が、今年も小金井 宮地楽器ホールにて 9 月 2 日（水）～6 日（日）の会期で開催されます。施設内、マルチパーパススペース A / B / C / D、市民ギャラリー、和室、小ホールの各スペースで催される、現代アートの祭典をお楽しみください。



Multi Purpose Space A / B / C

現代アート

「人の流れのほとりにて」

参加作家：石井壽郎 岡田俊平 岡野敦美 金咲淑 近藤唯士

竹下勇馬 Daiki Toyama Barbara Kuhn

平面、立体、テキスタイル、対話型アートプロジェクト等、多様な作品群がマルチパーパススペースに展示されます。



Multi Purpose Space D

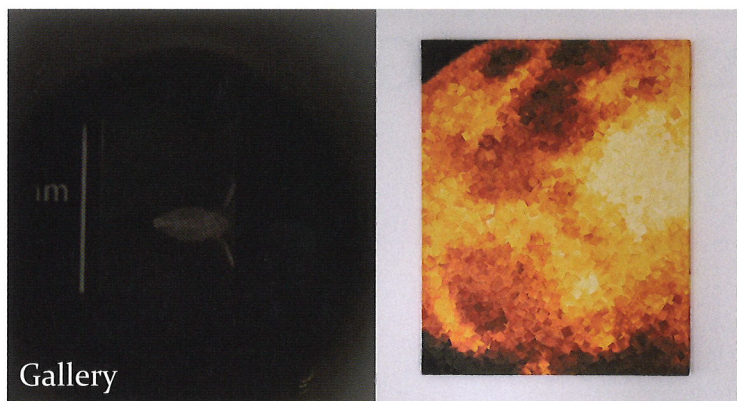
写真

「身体の記録～ClafT Performance Program 5 年の軌跡～」

参加作家：MILLA

舞台写真家 MILLA が 2021 年より記録してきた、フェスティバルのパフォーマンスプログラム写真展。

5 年間の身体の記録をお楽しみください。



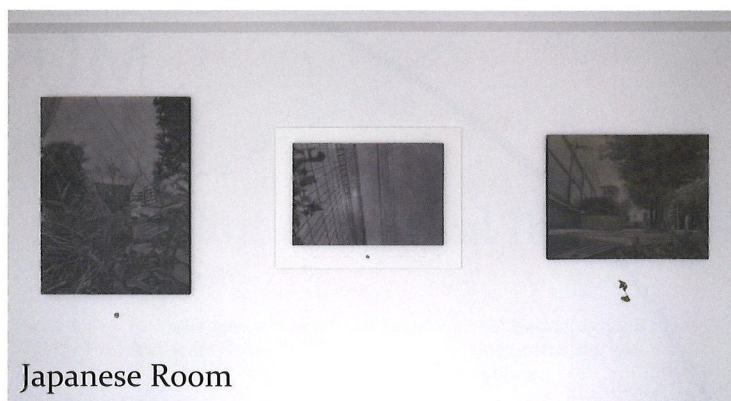
Gallery

メディアアート・インスタレーション

「月とミジンコ」

参加作家：坂間真実 松村寛季

月を題材とした坂間真実と、ミジンコを題材とした松村寛季の作品展示により、宇宙と生命の美しさに触れるインスタレーション。



Japanese Room

美術

「ものから見た景色」

参加作家：藤原史江

道端に落ちているものの視点から風景を描き出す藤原史江。ものと絵画で切り取られた小金井の風景をお楽しみください。



Small Hall

テキスタイルインスタレーション

「INSCAPE」

美術 池部ヒロト 照明 丸山武彦

現代アーティスト池部ヒロトによるテキスタイル作品によって、小ホールがインスタレーション空間へと変貌します。週末には同会場にて、3つのパフォーマンスプログラムも開催されます。

パフォーマンスプログラム

9 月 4 日（金）19:00～「KAIKOH PROJECT」ダンス 水越朋 × 演奏 船橋陽

9 月 5 日（土）19:00～「リバーズ・エッジ」ダンス 岩渕貞太 × 演奏 竹下勇馬

9 月 6 日（日）14:00～「Crossover」

ダンス Aokid 岩渕貞太 上村なおか 水越朋 / 演奏 竹下勇馬 船橋陽

「MUSAKO ART GATE」開催概要

展示会期 2026 年 9 月 2 日（水）～9 月 6 日（日）

Open 10:00 Close 21:00（最終日は 17:00 Close）

※上記パフォーマンス上演時は小ホールのみ展示鑑賞が入場止めとなります。予めご了承ください。

パフォーマンス入場受付は、開演の 20 分前から小ホール入口にて。

料金 全展示入場無料・予約不要

パフォーマンス入場料 一般前売 3000 円 / 当日 3500 円

学生前売 2500 円 / 当日 3000 円

（ClafT PASS 提示で上記料金より 500 円割引）

【3 日間通し割引】

一般 7500 円 / 学生 6000 円（前売のみ取扱）

パフォーマンス予約 <https://claf.jp/ticket2026>

Information

予約 QR コード



Under the huge mug.

～大きなマグカップの下で～

武蔵小金井駅南口を出て空を見上げると、目に映るのは大きなマグカップ。

その正体は小金井 宮地楽器ホールのデザインの基となっている「逆斜楕円錐」と呼ばれる建築構造です。大きなマグカップの下では毎日沢山のイベントが開催されていて、その内容によってカップに注がれる飲み物が変わってゆくかのよう。

時にはホットミルク、今日はコーヒー、それともスープ？

日々色とりどりの飲み物を楽しむことが出来る、武蔵小金井のマグカップ。

その大きなマグカップの下で、今年も Center line art festival Tokyo のメインプログラムとなる総合展示「MUSAKO ART GATE」が開催されます。

国内外から 19 名のアーティストが参加し平面、立体、テキスタイル、バイオアート、インスタレーションパフォーマンスなど、多様な作品によって宮地楽器ホールが彩られます。

MUSAKO ART GATE

Other Programs at Koganei Miyajigakki Hall

「MUSAKO ART GATE」会期終了の翌週には小金井宮地楽器ホール マルチパーパススペース B / C にて、多摩ゆかりの作家公募展「Tama Art Meets All」と、市民展示「みんなのアート」が開催されます。

2週に渡る Center line art festival Tokyo 2026 の宮地楽器ホールでのプログラムを是非お楽しみください。

Tama Art Meets All

多摩ゆかりの作家公募展

「Tama Art Meets All」多摩ゆかりの作家公募展

詳細 / More detail



今年から新設された多摩ゆかりの作家公募展の選考を通過した、7名の作家による美術展。

多摩から始まるアートが、全ての出会いを紡ぎ地域と世界をつないでゆく。「Tama Art Meets All」

参加作家 長雪恵 金藤みなみ しらや 鈴木誌織 島村朋実
丸山千香子 Francisco Moreno

市民展示「みんなのアート」

Center line art festival Tokyo 2026 プレイメントワークショップで製作された市民作品と、Art unit Works-M による市民参加型アートプロジェクト「hold_hands_2026」の作品が展示されます。

会期 2026 年 9 月 9 日 (水)～13 日 (日) Open 10:00 ～ Close 21:00
(初日 Open は 13:00 / 最終日 Close は 17:00)

入場料 無料

Art for everyone.

みんなのアート

Welcome to the huge mug!

ホールで上演される演目を鑑賞する人
ベンチに座ってのんびりする人、音楽やダンスの練習をする人
足早に通り過ぎる人、バスを待つ人
アートを楽しむ人。

小金井 宮地楽器ホールは全ての人たちに開かれた場所です。

いつもの場所、大きなマグカップの下で
今日も新しい発見や体験があなたを待っています。

Center line art festival Tokyo 2026 MUSAKO ART GATE

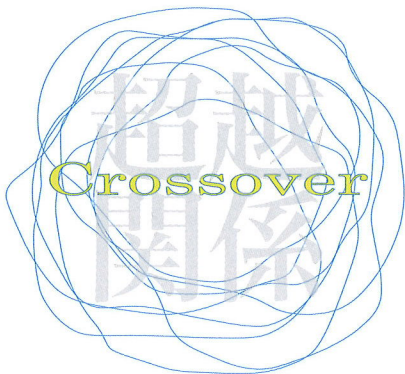
＜開催概要＞

会期 2026年9月2日(水)～6日(日) 10時開場 21時閉場(最終日は17時閉場)
会場 小金井 宮地楽器ホール
小ホール / マルチパーパススペース A / B / C / D
市民ギャラリー / 和室
料金 無料(小ホールのパフォーマンスのみ一部有料)

Access

小金井 宮地楽器ホール
東京都小金井市本町 6-14-45

(MAP QR)



Theme

「超越関係 ～Crossover～」

息を深く吸い込むと、からだの中を空気がめぐる
街を歩けば、様々な景色が目に映り
耳を澄ませば、鳥の囀りも聞こえてくる

そうして、あなたと言葉を交わす

私たちは、常に無数の事象と関わりを保ち
互いに影響しあっている
人、物、場所、時間、それら全ての境界を超えて
繋がりがながら、広がってゆくように

Center line art festival Tokyo 2026

“Crossover”

As I take a deep breath, I can feel the air circulating through my body.
As I walk through the city, various scenes catch my eye.
If I listen closely, I can hear the birds singing.

Then, I exchange words with you.

We are always connected to countless phenomena,
influencing one another.
It's as if we are expanding while remaining connected,
beyond the boundaries of people, things, places and time.

Outline

Center line art festival Tokyo 2026 開催概要

開催テーマ:「超越関係～Crossover～」

本祭会期:2026年9月2日(水)～11月3日(火・祝)計63日間

プレイベント期間:2025年5月20日(水)～8月30日(日)

開催地:奥多摩・青梅・立川・国立・国分寺・一橋学園・武蔵小金井・武蔵境・吉祥寺・高円寺・中野各駅周辺施設
(プレイベント含)

Information

一般社団法人 Co-production of art Works-M
TEL 042-316-6103 FAX 042-316-6102
MAIL artfes.claft@gmail.com
WEB https://claft.jp

X QR



Instagram QR



About ClafT

ClafTは毎年秋に開催される Center line art festival Tokyo と通年で行われる ClafT アートイベント・ワークショップ・ラーニングイベントを通じて、市民生活へ深く浸透する文化・芸術の創造と体験の場を創出し、新たな文化発信のプラットフォームの確立を進めています。その過程で東京西部多摩地域の広域文化を体系化し、東京の中心文化圏に並ぶ「郊外文化圏＝Suburban Cultural Area」を国内外へ向けて発信することにより、東京の文化に多層性を生み出してゆくことを目指しています。
また、フェスティバル事業では、美術・舞台・映像・音楽等、国内外のアーティストによる多彩なプログラムを開催し、市民がアートの多様性を体感できる場所を提供するとともに、市民自らが芸術の創造と発信に自発的に参加できる環境づくりに注力しています。フェスティバル本祭開催にあたっては、中野から立川間における行政区間を超えた回遊型アートフェスティバルという形態をとることによって、人と人、人と街、街と街を繋ぎ、中央線沿線に「アートを介した小さな旅」というマイクロツーリズム・アートツーリズムを生み出してゆくことを目的としています。

アートで毎日が旅になる Center
line
art
festival
Tokyo

claft.jp



Center line art festival Tokyo 2026 Organization

助成:アーツカウンシル東京[地域芸術文化活動応援助成] 共催:小金井市民交流センター 指定管理者 こがねいし共同事業体 / 小金井 宮地楽器ホール

協賛:多摩信用金庫 エキュート立川 株式会社立飛ホールディングス 認定:公益社団法人 企業メセナ協議会

後援:ブリティッシュカウンシル ドイツ連邦共和国大使館 駐日チリ大使館 青海市 奥多摩町 国立市 小金井市 国分寺市 小平市 杉並区 立川市 中野区 武蔵野市 一般社団法人立川観光コンベンション協会

協力:一般社団法人小金井市観光まちおこし協会 大久保園 株式会社JR 東日本クロスステーション 公益財団法人立川市地域文化振興財団 公益財団法人たましん地域文化財団 水性

多摩観光推進協議会 天使館 東京学芸大学石井研究室 特定非営利活動法人 国立市観光まちづくり協会

運営:ClafT事務局 ClafTers(市民ボランティア) 企画:中央線芸術祭実行委員会 ClafT企画室 主催:一般社団法人 Co-production of art Works-M

中央線芸術祭 2026

ARTS COUNCIL TOKYO



ecute
Tachikawa



企業メセナ協議会
助成認定活動

